

ふれあい

大代地区コミュニティ推進協議会

事務局：大代地区公民館 ☎ 364-8442

あいさつは心のふれあい 出会った人と あいさつしましよう

平成十九年度大代地区 コミュニティ総会を終えて

去る五月十五日、大代公民館において、推進委員等四十名の出席のもと、総会が開催され、前年度事業報告のあと、本年度の事業及び予算等が原案どおり承認され、新年度のスタートを切ることになりました。皆様のより一層

のご支援ご協力を願い申し上げます。

事業の概要是次のとおりです

◎ 推進目標

一心のふれあう社会をつくる運動

二 美しい郷土をつくる運動

三 資源エネルギーを大切にする運動

◎ 推進事業

★ 広報部

広報誌「ふれあい」の毎月発行

★ 環境美化部

貞山運河周辺等清掃 年二回

(五月・十月)

★ 体育部

グラウンドゴルフ大会(十月予定)

ボウリング大会(十二月予定)

★ コミュニティ推進部

新年を祝う会 平成二十年一月

その他

なお、本年度は役員の改選期に当たり、長い間活躍された佐藤会長が退任し、次の体制に改選されました。

頂きました。

推進協議会の組織に基づき、また地区行政と共にコミュニティとボランティアに誠心誠意、努力するつもりです。

ご祝儀　お見舞いは

三千円を限度にし

お返し物はしないようにお互い気を配りましょう

広報部長 佐藤聰子
環境美化部長 荒木慶蔵
体育部長 結城一志
コミュニティ推進部長

監事 小野菊郎
小野精子
本郷新治
地域コミュニティ課長 鈴木春夫
本年四月、市役所に「地域コミュニティ課」という新しい課が誕生しました。

退任の挨拶

コミュニケーション前会長 佐藤甚六

会長として四年間、大変お世話をになりました。その間大代地区の皆様のご支援ご協力をいただきまことにありがとうございました。

特に印象に残つたことは、環境美化事業の一環として継続してきた、貞山運河周辺等の清掃の実績が認められ、多賀城市長からの感謝状受賞と、南区在住の渡邊巖さんからふれあい紙上に投稿された、ふるさと大代の年間行事。

また、後藤清一さんから投稿された長編シベリヤ抑留体験記でした。

今後はバイタリティに富んだ熱海新体制に対して皆様方のなお一層のご支援ご協力を願いいたします。

新年を祝う会 平成二十年一月

その他の

就任の挨拶

コミュニケーション新会長 熱海五郎

今般各委員及び地区行政区長より推薦され、微力ながら会長に就任させて

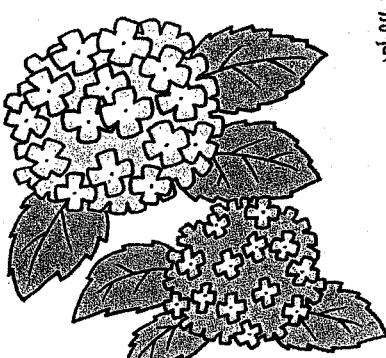
頂きました。

これまでコミュニケーション促進関連業務

ボウリング大会(十二月予定)

グラウンドゴルフ大会(十月予定)

新年を祝う会 平成二十年一月



十九年度事業については、各地区の住民の方のご協力をよろしくお願ひ申しあげます。

「地域コミュニティ課」の誕生

地域コミュニケーション課長 鈴木春夫
本年四月、市役所に「地域コミュニケーション課」という新しい課が誕生しました。

課には、市民活動推進係と広報広聴係の二つの係があり、課員総勢十二名で業務を行っています。主な業務は、

地域コミュニケーション活動の育成や支援、助成事業、市民公益活動及び民間非営利組織への支援、区長に関すること、行政区域に関すること、国際交流、友好都市、統計調査、広報誌の発行、ホーリー

ムページの管理運営など大変広範囲にわたっています。

これまでコミュニケーション促進関連業務は、市役所担当各課がそれぞれ地域コミュニケーション活動、自治組織や自治活動に対する育成や支援を独自に行つてきました。このような業務形態は、一部分では効果的な一面もありますが、全

ての市役所担当各課がそれを取り組んでいきたいと思います。

また新日本石油精製(株)及びシリバーパー人材センター大代部会の方々の、自主的な心あたたまるご協力を感謝申

し上げます。

一人一人がマナーを守り、これからも住みよいまちづくりに取り組んでいきたいと思います。

このようないまちづくりに取り組んでいきたいと思います。

また新日本石油精製(株)及びシリバーパー人材センター大代部会の方々の、自主的な心あたたまるご協力を感謝申

し上げます。

このようないまちづくりに取り組んでいきたいと思います。

また新日本石油精製(株)及びシリバーパー人材センター大代部会の方々の、自主的な心あたたまるご協力を感謝申

まちづくりをなお一層促進することを目的として地域コミュニケーション課がつくられました。

今後は、地域の皆様方と情報の共有を進めて参りますのでどうぞよろしくお願いします。

きれいになつた

貞山運河周辺等

環境美化部長 荒木慶蔵

去る五月十三日(日)春の貞山運河周辺の清掃を行いました。

日曜日の早朝にもかかわらず七十三名の方々のご参加を得て、貞山運河周辺及び産業道路周辺に、ポイ捨てされた空缶等のゴミがきれいに片付けられました。地域環境美化の推進にご協力ありがとうございました。

一人一人がマナーを守り、これからも住みよいまちづくりに取り組んでいきたいと思います。

また新日本石油精製(株)及びシリバーパー人材センター大代部会の方々の、自主的な心あたたまるご協力を感謝申

し上げます。

このようないまちづくりに取り組んでいきたいと思います。

また新日本石油精製(株)及びシリバーパー人材センター大代部会の方々の、自主的な心あたたまるご協力を感謝申

し上げます。

大代西区の現状

大代西区は、大代の一一番西端に位置し、北側は産業道路と県道塩釜・七ヶ浜・多賀城線に、東側は、伊藤寿商店の小道を右折して直進し十字路を通り抜け中区と接している。南側は、緩衝緑地公園に接する緑多い地区で、環境はジョギング、散歩する方には非常に恵まれた地域であります。また、公共的施設としては大代郵便局がある地域もあります。

この地区の課題の一つとして、先日回覧そして「ふれあい」等でもご存知の方も多いと思いますが、大代商店振興会が所有管理している街路灯が三月末日で消灯する旨告知がありました。

去る一月二十日大代地区公民館において、大代の行政区長と大代商店振興会役員との会合で街路灯撤去についての説明がありました。それぞれの地区でその対応策について、協議を持たれたかと思いますが、大代西区でも役員会で大代商店振興会からの内容説明を受けましたが、あまりにも早急で対応出来かねて苦慮しておりました。実際のところ消灯が三月末日の予定が約一週間前に消灯したようです。

大代西区のメインストリートは、大代商店振興会の街路灯のおかげで明るさを保つて参りました。それが消えることによつて改めて今までの有難さがシミジミと身にしみております。とにかく明るさを取り戻さなければならん

ということ、二月二十七日付大代五区区長名で多賀城市に対し今までどおりの明るさを取り戻すための要望書

を提出しましたが、その回答書には、前向きな言葉はなく、今後検討の内容であり、早急の解決になりませんでした。他の大代四区では大代商店振興会の街路灯の消灯による影響は、あまりないということなので大代西区のみで緊急に対応を余儀なくされました。

大代商店会の街路灯は、大代全区で五十七基、そのうち大代西区内に十一基設置されています。そのうちの一基が小野屋ホテルさんのご好意で從来どおり、明るさを保つております。まつたく有難いことであります。

早急に明るさを取り戻すべく努力をしなければなりませんが、何せ従来の明るさを戻すには、一度に十基の防犯街路灯を設置しなければなりません。

大代西区の今年度の予算総額は二百数十万円、そのうち防犯街路灯経費予算は二十万円の計上で年間の街路灯電気料は約十万円、新設、修理を計算してもせいぜい二～三基の設置が精一杯であります。ギリギリの予算の中で早く明るさを取り戻すべく準備をしましたが消灯されてから約二ヶ月余り経過してしまいました。

多賀城市長宛に提出した要望書の回答書の中で「今後行政区、住民、地元商店街等の方々と協議する場を持つことを考へておる」とあります。

悪質な訪問販売に惑わされることなく防火クラブをご利用頂ければと思つております。

「おばんです」開催について
多賀城市長の菊地健次郎様による、市長が公約に掲げる市民参画のための市長との直接対話が左記により行われております。

（記）

日時／平成十九年六月二十九日（金）

午後七時より

場所／大代地区公民館二階会議室

日時／平成十九年六月九日（土）
午後七時より
大代地区婦人防火クラブ
議題
十八年度事業・決算・監査報告
十九年度事業計画・予算案

場所／大代地区公民館二階会議室

グループホーム

貞山みよりの家より

「防災支援ボランティア」

募集について

十八年度事業・決算・監査報告

十九年度事業計画・予算案

なお総会終了後の多賀城消防署長さんによる住宅火災警報機について講話を実施いたします。

皆様家庭団欒の時間帯ですが、自分の身と家族の安全は自分達でということをご主人様達にも体験して頂きたく、土曜日を計画いたしました。多数の方々のご参加をお待ちいたしております。

また、今年度は消火器・消火器液交換・火災警報機の斡旋を十月十一月頃の予定で計画を進めています。

悪質な訪問販売に惑わされることなく防火クラブをご利用頂ければと思つております。

今後起きたと予想される宮城県沖地震に備えて、ホームでは入居者様の安全確保と保護を最優先に考え対応しなければなりません。非常事態に備えた防災避難態勢を整備致したく、今般防災支援ボランティアさんを広く地区住民の方々に参加お願い申し上げます。

なお、組織設立に際しては、消防署、市役所、町内会、他等様の指導アドバイスを受けながら創設を図りたいと思ひます。

民の方々に参加お願い申し上げます。

なお、組織設立に際しては、消防署、

市役所、町内会、他等様の指導アドバ

イイスを受けながら創設を図りたいと思ひます。

ご高配の程宜しくお願ひ致します。

連絡先

グループホーム貞山みよりの家

住所／多賀城市大代3丁目7-7-2

電話／0221-361-5167

FAX／361-5168

担当／伊藤

※コミュニティ前会長、佐藤甚六さんにおかれましては、会の運営にご尽力されお疲れ様でした。

なお、紙面の関係上、俳句・川柳など一部掲載出来なかつた記事は次回以降に掲載させていただきます。

かと思いますので多数の方々のご参加をお願いいたします。

の情報交換とコミュニティを図り、今